

科目区分	専門分野	授業科目	基礎看護方法論Ⅱ (コミュニケーション)
講師名	佐藤 久美子	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1単位 (30時間)	開講年次	1年次 前期
講義の概要 *講師からのメッセージ	看護活動の基礎となる職業的関係形成のためのコミュニケーションの知識・技術・態度を学ぶ。 看護場面で必要なコミュニケーション技術を実践できる基礎的能力を養う。		
目的： 患者-看護師関係を成立させるために必要なコミュニケーションスキルを学ぶ。 目標： 1) コミュニケーションの意義と目的について理解できる 2) 自分自身のコミュニケーションを振り返ることができる 3) コミュニケーションスキルを身につけることができる			
回	時間	講義内容	
1	2	コミュニケーションの意義	コミュニケーションの目的と構成要素 コミュニケーションの手段
2	2	関係構築のためのコミュニケーション	言語的メッセージ 非言語的メッセージ
3	2		ミスコミュニケーション 相手に意思を伝えるためのスキル 接遇 アサーティブネス
4	2	討議法① (演習①)	ディベートとは ディベートの目的と方法
5	2	看護・医療におけるコミュニケーション	患者-看護師関係におけるコミュニケーション コミュニケーション過程に必要な看護師の能力 観察 タッチング
6	2	討議法② (演習②)	ディベートの実際 議論能力(分析力、判断力、主張を論理的に構成する力) 意思決定能力
7	2	看護に効果的なコミュニケーションスキル①	コミュニケーションの基本的な技法 傾聴・受容・共感
8	2		情報収集のスキル 状況に応じた質問のスキル

9	2	看護に効果的なコミュニケーションスキル②	コミュニケーションに障害のある人々への対応 言語的コミュニケーションに必要な身体機能
10	2	看護における学習支援	学習に関わる諸理論 健康に生きることを支える学習支援 対象に合わせた目標設定 対象にあわせた支援方法 個別指導・集団指導の特性と適用 個人への学習支援 集団への学習支援
11	2	プロセスレコード	プロセスレコードの活用目的と方法 プロセスレコードの記載、評価方法
12	2	ロールプレイング（演習③）	ロールプレイングの実際 相手とのより良いコミュニケーションを考える
13	2	ロールプレイング（演習④）	ロールプレイングの実際
14	2	（演習⑤）	臨床での看護場面を例に患者とのより良いコミュニケーションを考える 初回訪室時のコミュニケーション場面や患者からの要望に対する対応場面を考える
15	1	単位認定試験	
講義方法	講義 18 時間 演習 10 時間		
評価方法	筆記試験 8 割 課題・演習の取り組み状況 2 割		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野 基礎看護技術 I 基礎看護学 2		
備考			